

平成28年度

## みやぎ小・中学生いじめゼロCMコンクール表彰式

ビデオCMという様々な表現が可能な媒体を通して、いじめ根絶の重要性をより多くの小・中学生に伝えるとともに、一般の人々にも広く周知すること、更には、ビデオCMづくりを通して、より深くいじめ問題について考えさせることを目的に、昨年度から始まり第2回目となった「みやぎ小中学生いじめゼロCMコンクール」の表彰式と優秀作品の発表会を行いました。

表彰式には最優秀賞に輝いた大河原町立金ヶ瀬小学校6年生を代表して、6年生の水戸匠さん、佐藤珠里さん、優秀賞の山元町立山下中学校生徒会から3年生の阿部綺星さんと佐藤純麗さん、同じく優秀賞の大河原町立金ヶ瀬中学校生徒会代表の3年横山美南さんと高橋春斗さんが参加し、高橋仁県教育長からそれぞれ賞状と副賞を受け取りました。

受賞作品の上映の後には、制作の様子や作品に込めた思いを発表し、会場から大きな拍手をいただきました。

受賞した3作品は、10月14日（金）を皮切りに、12月14日（水）までの間、KHB東日本放送で合計8回放送されます。



### 【感想】

- ・ 短い時間の中でメッセージがしっかりと、分かりやすく伝わってきました。
- ・ 発想が素晴らしいと思った。
- ・ 一人一人がいじめについての気持ちがかもっていて、すごく良かったです。
- ・ それぞれいろいろな視点から考えていてすばしかったです。
- ・ 趣旨をしっかりと捉えているCMでとても良かったです。
- ・ それぞれの作品にそれぞれの個性があって、良かったです。
- ・ どこも色々なアイデアを持っていたので、面白かったです。
- ・ 30秒という時間の中で、いじめを防止しようという意欲をしっかりと感じることができ、とてもすごいと思いました。
- ・ 言いたいことを短時間にまとめていてすごいと思いました。
- ・ 生徒がCMをつくるということで、共感や親しみがあり、とても良いと思いました。
- ・ 印象に残るものがとても多かった。学校でもやってみよう。
- ・ この作品を通してみやぎ、日本からいじめがなくなればと思う。
- ・ とても良いアイデアの作品ばかりで、とてもすてきでした。私たちも作ってみたいです。
- ・ 小学生の真剣な考えに驚き、中学生である自分たちももっと意識を高めていければと思いました。
- ・ 心に響く言葉が多く、とても感動した。
- ・ どのCMもよくできていた。放送され、いじめについて考える人が増えて欲しい。
- ・ たった30秒でいじめに対する思いがすごく伝わりました。
- ・ 全員で協力している作品は、いじめをなくすためのとても良い呼びかけだと思った。